

リーディングDXスクール事業 【実践事例】

大仙市立豊成小学校（秋田県）

【取組内容①】 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実につながるクラウドの活用

令和の日本型教育の実現に向けた授業改善

単元の指導と評価の計画に重点を置いて授業改善を図った。児童にクラウド環境を活用した学習を進めさせた実践の成果から、これまで以上に単元構成の重要性を再認識した。

5年社会科（写真右）では、個で考えた問いをグループで共有し、学習課題を設定した。その際、学習支援ソフトを活用し、グループ内で課題の解決に必要な資料を探し出して共有したり、意見の交流を行ったりした。これまでの全員が同じ資料で1つの課題について学ぶ形よりも、複線型の学習により、児童が意欲的に課題追究を行う姿が見られた。



学習計画とデジタルポートフォリオ

児童一人一人が自ら問いをもち、主体的に学びに向かうためには、学習計画と振り返りが必要不可欠という考えから、6年生ではExcelシートを用いた実践に取り組んだ。（写真左下）児童は、授業の始めに本時のゴールを確認して、自らの学び方を決定する。授業の終わりには各自が学びを文章で振り返る。振り返りの記述は、できたことや分かったことだけでなく「自らの学び方」を書くことを促した。また5年生では、学習支援ソフトを活用し道徳や社会科での学びを振り返った。（写真右下）1年生では、ノートに書いた振り返りを端末で撮影し、学習支援ソフトに投稿した。

これらの取組は、自らの思考を学びの足跡として蓄積できるだけではなく、「他者参照」が容易であることから、友達の考えを共有させることができる。またコメント機能などを活用することで友達との交流もできる。加えて教師がコメントを入れることも、従前のノートを回収する指導に比べ、大幅な負担減につながった。

【円柱の体積の求め方を説明することができる。】

名前	My Goal (B, A, S)	自信 (自分・友達)	学習方法 (自分・友達・先生)	振り返り (学び方・学習内容の理解・考えたこと・今後の学習の進め方について)	文字数 カウント	理解度 3段階	先生
	B	円柱の体積を正しく求めることができる。(問題をたくさん解くドリル/Qubena)					
	A	底面積の考え方をもち、円柱の体積を正しく求め、説明することができる。(P124.1.2)					
	S	納得させる説明をすることができる。(話す/図式)					
	A	自分・友達	今日は、自分で教科書の問題を解くことができました。それが終わったら友達さんと説明をしあえたので良かったです。△2の①、②どちらも説明を聞いて理解できました。②の意味も分かって良かったです。忘れないうちに練習したいです。	107	◎		比較的簡単に理解できました！そんな時は学びますかを考慮して、自分の説明のあとに自分の学習内容までの前の学習内容まで友達との学びが大切です。友達さんや自分の説明のいいところを聞いてもらって、自分も勉強になります。自分も勉強になります。自分も勉強になります。自分も勉強になります。
	A	自分・友達・先生	今日は、友達と後藤先生にもらったアドバイスを参考にして教科書の問題をとくことができました。また、25×4のときにまちがってしまったのである程度O×Oをわけるようにしたいです。そして何回になったか数値の位置がどこにあるかを後藤先生と相談して一緒に考えました。△2の①、②どちらも説明を聞いて理解できました。②の意味も分かって良かったです。忘れないうちに練習したいです。	225	◎		比較的簡単に理解できました！そんな時は学びますかを考慮して、自分の説明のあとに自分の学習内容までの前の学習内容まで友達との学びが大切です。友達さんや自分の説明のいいところを聞いてもらって、自分も勉強になります。自分も勉強になります。自分も勉強になります。自分も勉強になります。
	A	自分・友達	今日は、自分で教科書の問題を解くことができました。それが終わったら友達さんと説明をしあえたので良かったです。△2の①、②どちらも説明を聞いて理解できました。②の意味も分かって良かったです。忘れないうちに練習したいです。	223	◎		比較的簡単に理解できました！そんな時は学びますかを考慮して、自分の説明のあとに自分の学習内容までの前の学習内容まで友達との学びが大切です。友達さんや自分の説明のいいところを聞いてもらって、自分も勉強になります。自分も勉強になります。自分も勉強になります。自分も勉強になります。
	S	自分・友達	今日は、自分で教科書の問題を解くことができました。それが終わったら友達さんと説明をしあえたので良かったです。△2の①、②どちらも説明を聞いて理解できました。②の意味も分かって良かったです。忘れないうちに練習したいです。	404	◎		比較的簡単に理解できました！そんな時は学びますかを考慮して、自分の説明のあとに自分の学習内容までの前の学習内容まで友達との学びが大切です。友達さんや自分の説明のいいところを聞いてもらって、自分も勉強になります。自分も勉強になります。自分も勉強になります。自分も勉強になります。

